

二年生 国語

文法②

～一年生の復習～

準備するもの

- 文法ノート（学校で使っているテキスト）
- ワーク（一年生で使ったもの）
- ノート（できれば文法用と授業用分けたほうがあとで見やすいですが一緒でもいいです。）

文法②

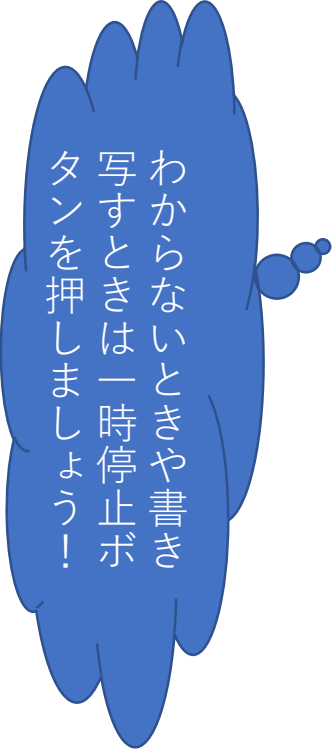
〈一年生の復習〉

文法については、三年間かけて学習していきますので、積み重ねが大切です。

練習問題をたくさん解きながら、理解していってください。

では、学習をはじめていきます。

最後のページにノート用のスライドがあるので、ノートに書き写しましょう。今回は復習ですので、一度授業で書いていると思いますが、もう一度書きましょう。



わからないときや書き写すときは一時停止ボタンを押しましょう！

文法 〽一年生の復習〽

★文の組み立て(一)

〽文の成分〽

文の成分とは

- ・文を組み立てるうえでの
- 文節の働きのこと。

(①) (②) (③)
(④) (⑤) ()

の五種類です。

覚えていますか？

() に言葉を入れてみましょう。

文の成分とは・・・文を組み立てるうえでの
文節の働きのことです。

(主語) (述語) (修飾語)
(接続語) (独立語)
の五種類でしたね。

今日は、
文の成分のそれぞれの働きを確認していきましょう。

◎主語と述語

次の文の主語と述語に線を引いて確認しましょう。

花が 咲く。

兄が 本を 読む。

小学校でも学
習していま
す！

花が

主語

咲く。

述語

兄が

主語

本を

読む。

述語

これは大丈夫
ですね！

主語

・・・「何が」「誰が」を表す文節。

※「が」の他に「は・も・こそ・さえ」などがつく。

※「**が**」に置きかえて意味が通じるか確認しましょう。

※先に述語を見つけてから探すと、見つけやすいです。

述語

・・・「どうする」「どんなだ」「何だ」を表す文節。

※述語は、普通、文の終わりにありますが、倒置法など

語順が入れかわっているときがあるので注意が必要です。

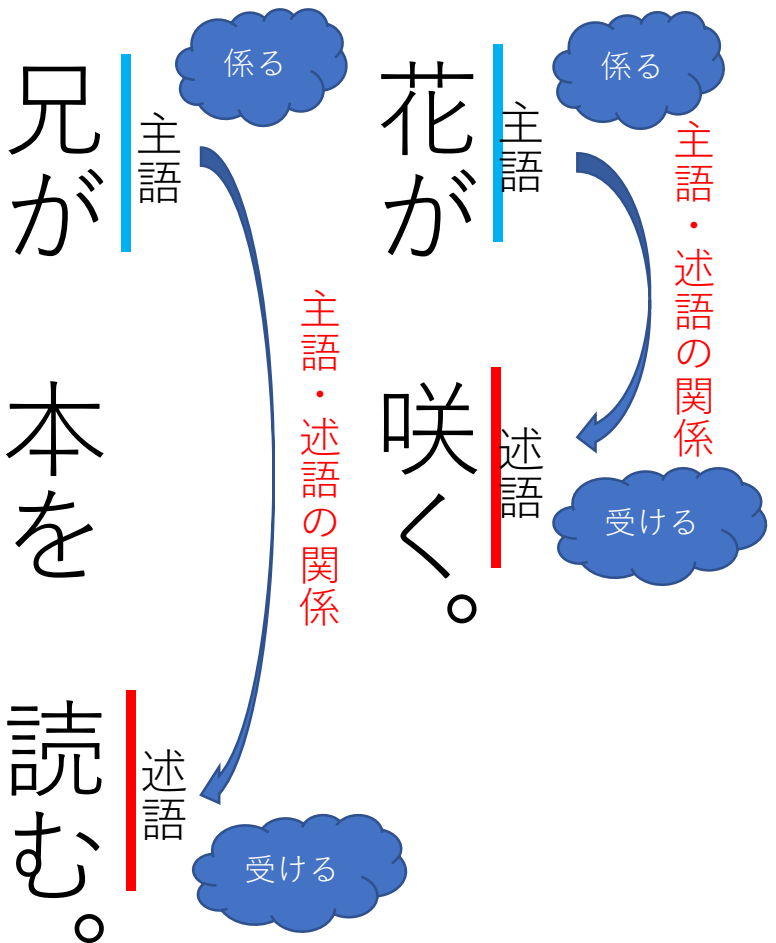
※述語を見つけ、それに対して、「誰が?」「何が?」に当たるのが主語です。



主語と述語の関係を見つけるポイント

- ① 述語を見つける。(文末に注目！)
- ② 述語に対して「誰が」「何が」を見つける。
- ③ 主語についている付属語を、「は」「が」に置きかえて、意味が通じるか確認する。

ポイントにそって主語と述語を確認していきます。



① 述語を見つける。(文末に注目！)

② 述語に対して「誰が」「何が」を見つける。

③ 主語についている付属語を、「は」「が」に置きかえて、意味が通じるか確認する。

このような、主語と述語の係り受けの関係を
主語・述語の関係といいます。

では、次のような文の場合はどうでしょう。
主語と述語をさがしてみてください。

7

「テレビを見た。」

述語から探します。

テレビを 述語 見た。 となります。

では、主語は？

「テレビを」！・・・ではないですね。

「テレビを」の「を」を「は」や「が」に変えてみても主語・述語の関係が成立しないことが確認できますね。

気が付きましたか？そうです、
主語が省略されています。



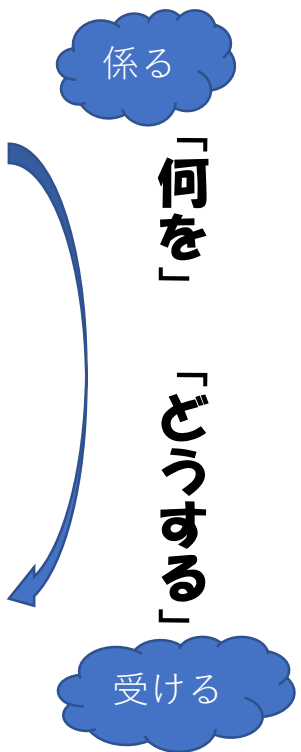
主語から見つけようとすると、「テレビを」が主語であるとは勘違いしてしまう人がいます。

主語や述語は会話の中などではよく省略されるので、
注意が必要です。

テレビを見た！？

手順を守らないと間違い
やすい！

では、「テレビを見た。」の「テレビを」という文節はどのような文の成分でしょうか。



テレビを 見た。

右のように、「テレビを」という文節は、「見た」という述語（どうする）に対して、「何を」見たのかを詳しく示しています。

このような文の成分を**修飾語**と言います。

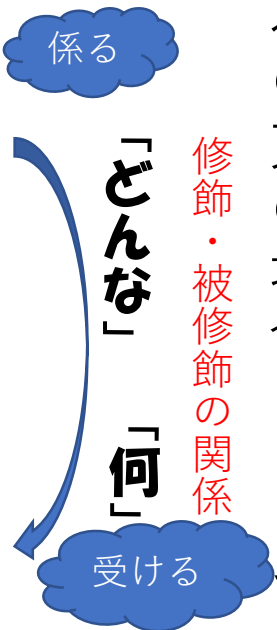
修飾語

「何を」「いつ」「どんな」「どのくらい」などを表し、他の文節の内容を説明する文節。

◎修飾語①

次の文のケースはどようでしょうか。

修飾・被修飾の関係



大きな家が建つ。

この文の場合、「家が」という文節の中の「家」(何)に対して「どんな」家かを詳しく説明する「大きな」という文節が修飾語となります。

このように修飾する(係る)文節と修飾される(受ける)文節との関係を、**修飾・被修飾の関係**といいます。

修飾語(係る)に対して、修飾される(受ける)文節のことを**被修飾語**といいます。被修飾語というのは**文節どうしの関係を示すために使われるもので、文の成分ではありません**ので、間違えないようにしましょう。



つまり、前の二文でいうと、「見た」「家が」という文節が被修飾語になります。文の成分はそれぞれ「見た」が述語で、「家が」は主語です。

◎修飾語③

さらに詳しく言うと、修飾語は二種類に分類されます。

「何を」「どうする」(用言)

連用修飾語

テレビを 見る。

「どのくらい」「どんなだ」(用言)

連用修飾語

彼は とても 強い。

「見る」や「強い」のような「どうする」「どんなだ」を表わす単語(のことを**用言**という)につながる修飾語のことを**連用修飾語**という。

「どんな」「何」

連体修飾語

大きな 家が 建つ。

「家が」のような「何」を表わす単語(のことを**体言**という)につながる修飾語のことを**連体修飾語**という。

用言につながるものが**連用修飾語**
体言につながるものが**連体修飾語**です。

用言・体言についてはまた後で詳しくでてくるので、安心してください。

しつこいようですが、文法は、例外なども多くあるので、たくさん問題を解きながら慣れることが大切です。

文法のテキストや国語のワークを利用してここまで学習を身につけましょう。
文法ノート P 12 ～ P 17 ワーク P 99

最後に、接続語・独立語について復習します。あと少し頑張りましょう！



ラスト1ページ！！

◎接続語・独立語

接続語

原因・理由や条件などを表したり、文と文、文節と文節をつないで関係を示す文節。

A 疲れたので、 少し 休もう。

接続語

B 疲れた。 だから、 少し 休もう。

接続語

Aの文の「疲れたので」は「休もう」につながって、なぜ「休むのか」理由を示しています。
Bの文では、「だから」という一単語が前の文「疲れた。」を受けて、後の文につながる働きをもっています。

※このように、接続語には、A・Bの二つの形があります。
※Aのような形の接続語を見分けるためには、Bの文のよ
うに二文に分けられるか考えてみるとういでしょう。

独立語

他の文節とは直接関わらず、独立して
いる文節

独立語
まあ、なんとうれしいことだ。(感動)

独立語
もしもし、吉田さんのお宅ですか。(呼びかけ)

独立語
はい、すぐにうかがいます。(応答)

独立語
プロ野球選手、それが僕の夢だ。(提示)

※このように、独立語には、「感動」「呼びかけ」「応答」「提示」の四種類があります。

※独立語は、文の初めにくることが多く、読点(、)で区切られます。

文法ノートP18～P19で確認しましょう

今日はここまでです。文節の働き(文の成分)について確認できましたでしょうか。

文法②

～一年生の復習～

★文の組み立て

～文の成分～

文の成分とは・・・文を組み立てるうえでの文節の働きのこと。

(主語) (述語) (修飾語)
(接続後) (独立語)

の五種類がある。

主語・・・「何が」「誰が」を表す文節。

※「が」の他に「は・も・こそ・さえ」などがつく。

※「**が**」に置きかえて意味が通じるか確認する。

※先に述語を見つけてから探すと、見つけやすい。

述語・・・「どうする」「どんなだ」「何だ」を表す文節。

※述語は、普通、文の終わりにあるが、倒置法など

語順が入れかわっているときがあるので注意が必要。

※述語を見つけ、それに対して、「誰が?」「何が?」に当たるのが主語。

主語と述語の関係を見つけるためには、

- ① 述語を見つける。(文末に注目!)
- ② 述語に対して「誰が」「何が」を見つける。
- ③ 主語についている付属語を、「は」「が」に置きかえて、意味が通じるか確認する。

書き写してお
きましょう!

修飾語

・・・「何を」「いつ」「どんな」「どのくらい」
などを表し、他の文節の内容を説明する
文節。

14

修飾する（係る） 文節と修飾される（受ける）
文節との関係を、**修飾・被修飾の関係**という。

修飾語（係る）に対して、修飾される（受ける）文節の
ことを**被修飾語**というが、**被修飾語は文節どうしの関係
を示すために使われるもので、文の成分ではありません**ので、

問

さらに詳しく言うと、修飾語は二種類に分類されます。

用言につながるものが連用修飾語
体言につながるものが連体修飾語です。

接続語

・・・原因・理由や条件などを表したり、
文と文、文節と文節をつないで関係
を示す文節。

※このように、接続語には、A・Bの二つの形があります。
※Aのような形の接続語を見分けるためには、Bの文のよ
うに二文に分けられるか考えてみるとういでしょう。

独立語

・・・他の文節とは直接関わらず、独立して
いる文節

※このように、独立語には、「感動」「呼びかけ」「応答」
「提示」の四種類があります。

※独立語は、文の初めにくることが多く、読点（、）で
区切られます。